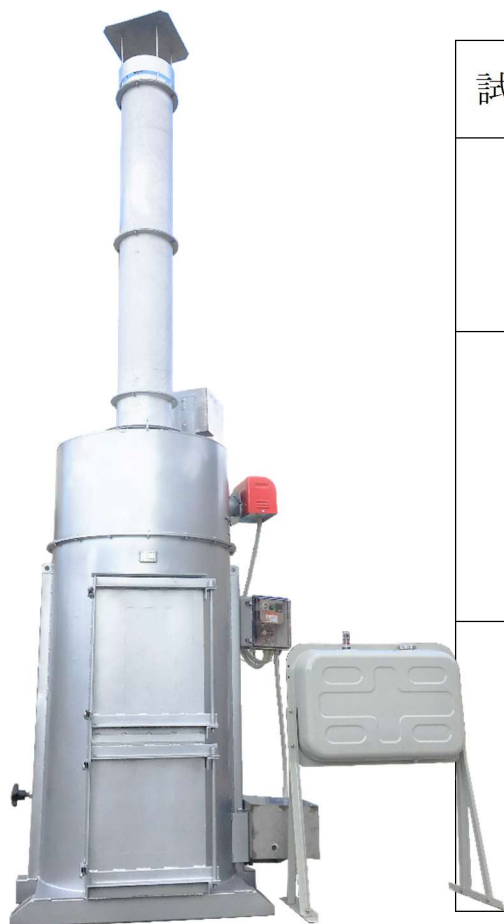


新品試作機【SC600AB】大放出キャンペーン



試作機名	主な変更点	デメリット
X	上部送風機、下部送風機が1台の送風機になり、静圧（空気を押し込む圧力）が大幅に向上したことにより、燃焼効率を向上させた。	送風機がより高額になり、今後の販売価格に影響あり。
Y	上部投入口の大きさを縦 100mm 大きくし、ゴミを入れやすくした。縦 800mm×横 460mm 扉の隙間が 100mm 下側になることによって、煙の漏れが軽減した。	扉が大きくなることで、熱変形する確率が高くなる。壊れるリスクあり。
Z	下部送風機を投入口すぐ左側にすることによって、外に煙が出にくい構造にした。送風機、バーナー、制御装置を全て左側にする予定。	右側が軸となり開閉するため、左半分に熱が集中しやすいため、制御装置などが壊れやすくなる。

試作機 X



試作機 Y



試作機 Z



大放出キャンペーンでは、楽天市場などで¥1,744,000-（税抜、送料別）で販売している【SC600AB】を弊社ホームページ限定で¥1,650,000-（税別、送料別）で販売する予定です。

まずはメールまたはお電話でお問い合わせいただき、御見積書の作成をさせていただきます。

3機種にはそれぞれメリットデメリットがあるため、気になる機種がある方はお早めにお問い合わせください。

アナログシステム有限会社（担当：若林） 070-1481-5913 info@analogsystem.co.jp